

報告 1

平成 27 年度事業報告

平成 27 年度は、東日本大災害発生から 5 年がたち復興対策が継続される中、近年数十年に一度と言われる大災害が連続して発生し、9 月に発生した局地的集中豪雨による鬼怒川の決壊等、甚大なる被害状況が記憶に残ります。自然災害は、いつ我が身に襲い掛かるかもしれず、防災に対する備えの重要性が再認識されました。

また、当協会を取り巻く情勢として、再生可能エネルギーの更なる推進と電力小売自由化を伴う、電力システムの改革が進められる中、より一層の電気保安の確保、電気事故防止、電気使用の合理化等、公益目的事業を着実に実施しつつ、協会組織の体制強化の事業を推進することを意識の上、会員の資質の向上を図るとともに、社会の信頼を確保するための啓蒙及び啓発事業を実施した。

I. 公益目的事業

1. 研修・セミナー・育成事業（公 1）

(1) 保安全管理業務を行う者としての基礎的知識及び技術的な講義並びに実技を内容とした「保安全管理基礎講習会」の開催（担当：基礎講習委員会）

- | | | | | | |
|---|-------|---------|----------------|-----------|------|
| ア | 第 1 回 | 平成 27 年 | 9 月 25 日～ | 9 月 28 日 | |
| | 場 所 | 帝人株式会社 | 帝人アカデミー富士 | | |
| | | | 電気管理技術者基礎コース | | 25 名 |
| | | | 高圧電気取扱者特別教育コース | | 2 名 |
| イ | 第 2 回 | 平成 27 年 | 11 月 27 日～ | 11 月 30 日 | |
| | 場 所 | 帝人株式会社 | 帝人アカデミー富士 | | |
| | | | 電気管理技術者基礎コース | | 19 名 |
| | | | 高圧電気取扱者特別教育コース | | 3 名 |
| ウ | 第 3 回 | 平成 28 年 | 3 月 4 日～ | 3 月 7 日 | |
| | 場 所 | 帝人株式会社 | 帝人アカデミー富士 | | |
| | | | 電気管理技術者基礎コース | | 15 名 |
| | | | 高圧電気取扱者特別教育コース | | 1 名 |

(2) 保安全管理業務に必要な最新の知識及び技術を修得するために、事故の防止対策、保安全管理業務に関する新技術・新手法、電気保安に関する法令、電気使用の合理化に関する新技術等を内容とした「保安全管理定期研修会」（第五期）の開催（担当：定期研修委員会）

- | | | | | | |
|---|--------|---------------------------|----------|--------|-------|
| ア | 第 1 回目 | 平成 27 年 | 5 月 28 日 | 12:30～ | 16:25 |
| | 場 所 | ビエント高崎 | | | |
| | 受講者数 | 135 名（会員 128 名、一般技術者 7 名） | | | |

イ 第2回目 平成27年10月15日 12:30~16:25
場所 ベルヴィ宇都宮
受講者数 114名(会員109名、一般技術者5名)

ウ 第3回目 平成28年 2月23日 12:30~16:25
場所 かながわ労働プラザ
受講者数 203名(会員196名、一般技術者7名)

(3) 電気の保安全管理業務に係る専門的な技術や手法等に関する実技の修得を目的とした「保安全管理技術研修会」の開催(担当:基礎講習委員会)

ア 第1回 平成27年 9月26日 9:30~16:00
場所 帝人株式会社 富士教育研修所
研修テーマ:「チャレンジ耐電圧」
(耐電圧試験の準備からリアクトルを利用した試験の研修等)
受講者数 12名(一般技術者)

イ 第2回 平成27年11月28日 9:30~16:00
場所 帝人株式会社 富士教育研修所
研修テーマ:「チャレンジOCR」
(過電流継電器試験に関して、単体試験及び連動する機器との制定と動作特性試験の研修等)
受講者数 12名(一般技術者)

ウ 第3回 平成28年 3月 5日 9:30~16:00
場所 帝人株式会社 富士教育研修所
研修テーマ:「チャレンジGR・DGR」
(地絡継電器試験に関し、単体試験及び遮断器連動試験の研修等)
受講者数 11名(一般技術者)

2. 電気事故等についての調査・分析、公表事業(公2)

(1) 電気技術者等を対象とした電気使用を取り巻く環境の変化、新器具・機器に対する技術の啓蒙と、最新情報の周知をするために「技術講習会」を開催して、その成果を広く社会へ公表・周知した。

(担当:技術安全委員会)

日時 平成28年3月17日 13:00~16:30
場所 きゅりあん「大ホール」
テーマ ア. 「水素社会の実現に向けた川崎水素戦略」
イ. 「高圧ケーブルの端末処理技術」
ウ. 「PCB廃棄物の処理について」
エ. 「微量PCBの現状の課題と今後の方向性」
受講者 会員362名 一般技術者53名

(2) 集計資料や事故再発防止対策等に関するテキストの作成・配付
平成27年度安全キャンペーンテキストを作成し、全会員に配付した。

(配付部数 2,500部 担当:技術安全委員会)

(3) 電気保安管理業務に関する専門的技術情報等に関する出版物の発行
「電気管理技術」(会誌)を発行し、会員及び一般技術者に有料配付した。
(4回：1回あたり3,050部発行) (担当：広報委員会)

(4) 一般の方々に、研修会・講習会への参加を呼びかける「平成27年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配布した。
(配布部数200部 担当：広報委員会)

3. 電気安全に関するキャンペーン、「電気使用安全月間」への参画等による普及・啓発事業(公3)

一般の方々に対する電気の安全及び使用の合理化に関する意識の普及・啓発を図るための事業

(1) 「電気使用安全月間」期間中(8月)の主要行事として次の事業を実施した。
ア 電気安全講演会の開催(関東電気保安協会と共催)(担当：技術安全委員会)
日時 平成27年8月5日 13時00分～15時55分
場所 きゅりあん(品川区立総合区民会館)8階大ホール
演題 (ア)「最近の電気事故について」
(イ)「太陽光発電と系統連系」
受講者数 757名(会員377名 一般技術者380名)

イ 電気安全を呼びかける団扇、ポスターの作成・配布(担当：広報委員会)
省エネ団扇の配布 14,100部
電気安全ポスターの配布 18,250部

(2) 「ホームページ」及び「電気新聞」等による広報を行うとともに、広報紙「MiRaI」を自家用施設者に4回配付した。
(発行部数1回あたり76,200部、担当：広報委員会)

(3) 「協会ご案内(パンフレット)」を発行した。
(発行部数2,000部、担当：広報委員会)

(4) 自家用施設の保守者及び連絡責任者向け「オレンジダイアリ」の発行
(発行部数5,200部、担当：出版委員会)

4. 技術相談・助言・支援事業(公4)

(1) 電気事故や故障発生時における支援事業の実施
24時間稼働の「保安センター」において、自家用施設者等からの緊急相談・要請に対し、状況に応じ応動員を派遣し早期復旧・事故拡大防止を図った。

保安センター受信件数	588件
緊急電話受付件数	123件
緊急応動員出動件数	29件
受託者・代行者処理件数	90件
応動中止件数	4件

(2) 技術相談、助言、支援事業

電気保安に関する法令、保安管理業務の手続き等に関する相談に応じた。

電気関係法令に関する事項

外部委託承認制度に関するもの	2件
保安規程に関するもの	3件
電気事故報告に関するもの	1件
電気設備の技術基準等に関するもの	2件
その他	4件

保安管理業務に関する事項

事務的内容に関するもの	47件
技術的内容に関するもの	8件
その他	21件

電気安全に関する技術的事項

受電設備に関するもの	8件
負荷設備に関するもの	1件
一般用電気工作物に関するもの	4件
その他	2件

電気使用合理化に関する事項

設備の運用方法に関するもの	0件
機器に関するもの	0件
その他	1件

II. その他の事業

- (1) 保安管理業務を希望する方を対象に、電気管理技術者としての要件等について入会希望者説明会を開催した。(開催回数 12回 参加者 121名)
- (2) 保安管理業務の向上と外部委託制度の維持に資するため、本部及び支部大において他の保安法人との情報交換を行った。
- (3) 保安行政に係る委託事業等の検討委員会への参加
 - ア 産業構造審議会 保安分科会 電力安全小委員会での審議
 - イ 需要設備専門部会、保安管理分科会及び保安管理小委員会での審議
 - ウ 「微量PCB廃棄物の適正保管・早期処理の推進に関する調査検討委員会」における専門家委員会及びWG部会での審議
 - エ PCB廃棄物早期処理関係連絡会での審議

III. その他

1. 会議関係

- (1) 第45回定時総会

平成27年6月16日 京王プラザホテル5階「エミネンス」

・出席者数 495名 (委任状提出数 1, 410通)

・可決された議案

第1号議案 平成26年度決算報告承認の件
(監査報告)

第2号議案 支部統合の件

第3号議案 理事・監事選任の件

第4号議案 平成27年度役員報酬額の件
(報告事項)

1. 平成26年度事業報告
2. 平成27年度事業計画書
3. 同 収支予算書

(2) 理事会

ア 第412回通常理事会 平成27年5月15日
議決事項

- ・平成26年度事業報告及び同決算報告の件
- ・第45回定時総会提案議案確認の件
- ・支部統合の件
- ・特別会員の推薦並びに理事・監事選任の件
- ・平成27年度役員報酬額の件
- ・支部長・事業監査委員及び委員会委員委嘱の件

イ 第413回通常理事会 平成27年6月16日
議決事項

- ・議長選出の件
- ・会長、副会長、専務理事選定の件（会長職務代行者の順位指名の件）
- ・業務執行理事及び常務理事選定の件
- ・会長、専務理事及び通常会員非常勤理事の報酬について
- ・委員会、プロジェクト及び全技連等の各担当・派遣理事について
- ・定款第58条第3項による重要な職員の任免について

ウ 第414回通常理事会 平成27年12月1日
議決事項

- ・職務執行状況報告
- ・平成27年度上期報告
- ・平成27年度上期決算報告
- ・埼玉支部財政調整積立資産の取り崩しの件

エ 第415回通常理事会 平成28年3月15日
議決事項

- ・平成28年度事業計画書（案）承認の件
- ・同 収支予算書（案）承認の件
- ・特別会員推薦の件
- ・寄付金制度導入の件
- ・特別個人情報取扱規程（案）制定の件
- ・基礎講習委員の交代願い

(3) 業務運営会議

ア 第1回 平成27年4月7日
議決事項

- ・第45回定時総会提案議案の件
- ・第45回定時総会任務分担について

- ・入会申込者に対する承認の件
- ・電気保安（安全）功労者表彰候補者推薦の件
- ・平成27年度弘山賞の件

イ 第2回 平成27年5月15日

議決事項

- ・第412回通常理事会への付議事項について
- ・寄付金の拡大に向けての検討
- ・入会申込者に対する承認の件

ウ 第3回 平成27年6月9日

議決事項

- ・入会申込者に対する承認の件
- ・第45回定時総会について

エ 第4回 平成27年7月3日

議決事項

- ・各委員会等への付託事項及び諮問事項について
- ・平成27年度夏季役員等合同研修会の件
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・支部の適正配置に関する該当支部への説明について

オ 第5回 平成27年9月1日

議決事項

- ・規程改正の件
- ・基盤強化推進プロジェクト立ち上げの件
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・埼玉支部特定資産（財政調整積立資金）の取り崩しの件

カ 第6回 平成27年10月6日

議決事項

- ・平成27年度版会員名簿発行の件
- ・保安教育資料の件
- ・入会申込者に対する承認の件
- ・平成28年度電気保安功労者経済産業大臣表彰候補者推薦の件
- ・台風18号（集中豪雨）被害者への義援金募集案について

キ 第7回 平成27年11月4日

議決事項

- ・第414回理事会提案事項について
- ・入会申込者に対する承認の件

ク 第8回 平成27年12月1日

議決事項

- ・第414回通常理事会提案事項の件
- ・平成27年度上期報告
- ・支部統合に係る支部規約承認の件
- ・基盤強化推進プロジェクトからの提案の件
（寄付金取扱規程（案）・寄付金申込書作成案）
- ・入会申込者に対する承認の件

ケ 第9回 平成28年2月3日

議決事項

- ・支部統合に係わる「平成28年度事業計画（案）」・「収支予算の事業区分経理の仕訳表」・「支部事業体系図」進捗について

- ・（事務局）給与取扱基準改正の件
 - ・入会申込者に対する承認の件
 - ・入会金分納申請に対する承認の件
- コ 第10回 平成28年3月1日
議決事項
- ・第415回通常理事会提案議案の件
 - ・平成28年度事業計画書（案）について
 - ・同 収支予算（案）について
 - ・専務理事の在任年齢延長に関する確認の件について
 - ・マイナンバー取扱規程（仮称）案制定について
 - ・事務局就業規則一部改正について
 - ・入会申込者に対する承認の件
 - ・基礎講習委員の交代について
 - ・電気保安管理業務委託契約時の「重要事項説明書」作成提案の件
- サ 第11回 平成28年3月15日
議決事項
- ・第415回通常理事会提案議案の件
 - ・公務保険について
 - ・特定個人情報取扱い規程（案）制定の件

2. 委員会等関係

(1) 理事・監事・支部長合同会議

ア（平成27年5月15日）第412回通常理事会終了後、理事・監事・支部長合同会議を開催し、第45回定時総会提案議案及び報告事項ほかについて説明し、意見交換した。

イ（平成27年12月1日）

- ・北関東集中豪雨への義援金の取り組み依頼
- ・電力小売自由化に伴う電気保安管理業務上の変更事項及び新たな対応等を説明し、意見交換した。
- ・各支部での会員倫理問題の適応経過について

(2) 支部長会（開催回数 6回）

当協会が直面する課題等に対し情報提供と意見交換を行った。

- ・「平成27年度夏季役員等合同研修会」開催の件
- ・年次点検実施状況アンケートの実施
- ・各支部倫理委員会報告に基づく情報交換・情報の共有を行った。
- ・保安管理業務を取り巻く諸状況に対する情報交換・その他報告事項

(3) 総務委員会（開催回数 10回）

- ・「保安管理点検マニュアル」（需要設備編）及び（発電所編）について内容を検討した。
- ・入会希望者説明会を実施し、出席者に説明を行った。

(4) 技術安全委員会（開催回数13回）

- ・電気事故の再発防止に向けて検討し、「安全キャンペーンテキスト」を作成、配付した。
 - ・「受託施設の設備改善、改良実績」及び「非報告事故」（未然に防止された事故）に関する調査を行い、事故防止実績資料を作成した。
 - ・電気安全意識の高揚を図るため「電気安全講演会」を開催した。
- テーマ：（ア）最近の電気事故について（イ）太陽光発電と系統連系・「技

術講習会」を開催した。

(5) 定期研修委員会（開催回数 9 回）

- ・第五期定期研修会の開催計画を検討・策定し、開催した。
- ・一般電気技術者等の参加促進策を検討し、（公社）日本電気技術者協会会誌「電気技術者」及び「電気新聞掲示板」に案内を掲載した。

(6) 広報委員会

合同(3部会)委員会（開催回数 1回）

広報部会（開催回数 7回）

M i R a I 編集部会（開催回数 4回）

ホームページ部会（開催回数 1回、メーリングリストによる電子会議を適宜開催）

- ・会誌「電気管理技術」を発行した。
- ・「協会のご案内（パンフレット）」を発行した。
- ・「平成27年度研修会・講習会のご案内ポスター」を作成・配布した。
- ・会誌の充実を図るため、サポーターの会を開催した。
- ・平成27年度「電気使用安全月間ポスター」、省エネ「団扇」の作成・配布
- ・施設者とのコミュニケーションの充実を図るため「M i R a I」（広報紙）を発行した。
- ・電子メール「グループ回報」を活用し協会ホームページを適宜更新している。
- ・広報委員会合同会議、支部通信員会議及びサポーターの会を開催し、意見交換等を行った。

(7) 基礎講習委員会（開催回数 7 回）

- ・保安全管理基礎講習会資料の見直しを行った。
- ・実技講習用模擬盤等の修理及び更新を行った。
- ・「保安全管理基礎講習会」を開催した。
- ・「保安全管理技術研修会」を開催した。

(8) 出版委員会（開催回数 11 回）

- ・お客さま向け手帳「オレンジダイアリ」（平成27年版）を発行した。
- ・「電気事事故事例の解析（仮称）」の原稿を作成した。
- ・「法・令等の改正に対する情報データの集約」

(9) 組織体制最適化プロジェクト（開催回数1回）

- ・協会の財政健全化策について検討した。
- ・支部統合に関する該当支部における説明会を開催した。
- ・協会のコンプライアンス（法令遵守）維持のための体制について検討し、関連する規程類の作成及び見直しを行った。

(10) 基盤強化推進プロジェクト（開催回数6回）

- ・公益社団法人としての基盤強化を目的とする組織体制確立の検討
- ・寄付金制度導入の検討
- ・「協会青年部」（仮称）の設立に向けた課題等の検討

3. その他

(1) 外部団体等への役員・委員の派遣

ア 役員派遣

- (ア) 一般財団法人電気工事技術講習センター(理事及び評議員)
- (イ) 一般財団法人電気技術者試験センター(理事及び評議員)
- (ウ) 公益社団法人全関東電気工事協会(理事)

- (エ) 公益社団法人日本電気技術者協会（理事）
- (オ) 同 関東支部（運営委員）
- (カ) 一般財団法人電気安全環境研究所（評議員）
- (キ) 全国電気管理技術者協会連合会（会長代行、副会長他）

イ 委員の派遣

- (ア) 日本電気技術規格委員会
 - ・ 運営会議及び技術会議
- (イ) 一般社団法人日本電気協会
 - ・ 澁澤委員会澁澤賞受賞者選考委員会
 - ・ 高压分科会
 - ・ キュービクルJ I S原案作成委員会
- (ロ) 一般社団法人日本電気協会・関東支部
 - ・ 電気安全関東委員会 常任委員会
 - ・ 同 表彰選考委員会
 - ・ 関東地区電気使用合理化委員会
 - ・ 電気安全向上連絡会議
 - ・ キュービクル式
- (ハ) 一般財団法人電気技術者試験センター
 - ・ 第三種電気主任技術者試験委員会
- (ニ) 公益社団法人全関東電気工事協会
 - ・ 優良器材認定委員会
- (ホ) 一般財団法人電気工事技術講習センター
 - ・ 定期講習テキスト作成委員会
- (ヘ) 日本電気計器検定所
 - ・ 関東地区証明用電気計器対策委員会
- (コ) 電気安全全国連絡委員会
 - ・ 電気安全月間連絡会議
 - ・ 電気安全パンフレット制作委員会
 - ・ 電気安全ビデオ制作委員会
- (ク) 全国電気管理技術者協会連合会
 - 保安問題研究委員会
- (ケ) PCB 廃棄物早期処理推進ワーキンググループ

(2) その他

夏季役員等合同研修会（平成27年8月25日）

協会本部役員及び正副委員長並びに各支部長等による合同研修会を開催し、当面する諸問題について意見交換した。

- ・ 第1テーマ：「マイナンバー制度」について
- ・ 第2テーマ：「小規模企業共済制度」活用のご案内
- ・ 第3テーマ：電気管理技術者の行う保安管理業務と当協会の具体的な支援方法について

(3) 会員及び受託件数の推移

平成27年度の会員数及び受託件数の推移は次のとおりである。

	通常会員数	受託件数	平均受託件数
平成28年3月31日現在	2,370名	77,353件	32.2件
平成27年4月1日現在	2,418名	77,863件	32.2件
増加数	△48名	△510件	
増加率	△2.0%	△0.7%	

なお、入会者は67名、退会者は115名(うち死亡による者18名)である。

IV. 支部関係

支部における事業活動報告

基盤強化に向け効果的で実効性のある、組織体制の確立を図り保安管理技術の啓発、電気保安意識の高揚等、各支部において以下の事業を実施した。

東京東支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

(1) 実技技術講習会を開催した。(平成27年7月20日)

講習テーマ「CT(計器用変流器)について」

「自家用電気設備における各種電力使用状態調査方法と機器校正」

「G方式による高圧CVケーブルの絶縁劣化診断について」

「電力品質測定器とドローン・ウェアラブルカメラについて」

受講者：会員80名、その他一般電気技術者23名

(2) 現地研修会の開催(北陸電力株式会社志賀原子力発電所)

(平成27年9月29～30日) 会員61名、その他一般電気技術者1名

(3) 支部例会時を利用した技術研修会の開催

ア「小規模企業共済制度のあらましと節税について」(中小企業基盤整備機構)

「ふるさと納税の活用法」(平成27年5月28日) 出席者64名

イ「東京電力の保安管理参入について」

「PPSについて」(エネサーブ株式会社)

(平成27年6月25日) 出席者74名

ウ「新電力の紹介」(株式会社エネット)

「高圧機器の保安点検作業の効率向上について」(富士電機機器制御株式会社)

(平成27年10月22日) 出席者63名

エ「東京電力の電力販売協力と保安管理サービスについて」

(平成27年11月26日) 出席者57名

オ「自動車共済保険の説明」

「低圧電力の販売について」(東京ガス株式会社)

「電力小売全面自由化について」(平成28年2月25日) 出席者55名

カ「通電状況における漏洩電流の測定・診断技術」(株式会社So Brain)

(平成28年3月24日) 出席者53名

(4) 広域災害対策訓練の実施(平成27年9月1日)

(5) 外部専門校への講師派遣(一般財団法人電気技術者試験センター)

2. 会員の業務支援事業（他1）
 - (1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施（平成28年3月23日）
 - (2) 関係諸団体との連絡調整会議等の実施
 - (3) 波及事故防止会議の実施
 - (4) 支部誌の発行
 - (5) 官公庁等の入札事務の具体化に向けての検討
3. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

倫理委員会を2回開催し、主に職務倫理の向上について検討した。

東京西支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）
 - (1) 保安全管理技術一般研修会（東京4支部共催）
 - ア 平成27年8月28日（一般技術者20名受講、受講会員12名）

「演題等」座学研修：波及事故、感電事故について
保安全管理業務について
実技試験：GR・DGR・UGSの模擬盤等を使用
 - イ 平成27年12月13日（一般技術者23名受講、受講会員5名）

「演題等」実技研修：高圧交流耐圧試験について
 - (2) 保安全管理一般研修会
 - ア 平成27年6月25日（一般技術者2名受講、受講会員44名）

「演題」UGS・PASの保守点検及び太陽光発電の現状と課題について
：株式会社戸上電機製作所
 - イ 平成27年9月28日（受講会員31名）

「演題」避雷器設備について：音羽電機工業株式会社
 - ウ 平成28年3月25日（一般技術者4名受講、受講会員35名）

「演題」OCR・DGR他試験装置の操作について：株式会社双興電機製作所
 - (3) 例会時を利用した技術、安全研修会の実施
 - ア 平成27年5月20日（受講会員31名）

「演題」電気事故報告
 - イ 平成27年6月25日（受講会員44名）

「演題」東電自家用申込窓口閉店について：東京電力株式会社
 - ウ 平成27年7月27日（受講会員42名）

「演題」PCB処分トータルサポートについて：ほりぐち総合事務所
 - エ 平成27年10月29日（受講会員35名）

「演題」新電力まるわかりセミナー：新電力コム株式会社
 - オ 平成27年12月17日（受講会員39名）

「演題」電力契約に関する協力体制について：東京電力株式会社
2. 電気事故等についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

「非報告事故」及び「施設改善実績」について調査し、本部技術安全委員会への集計・報告、平成27年度安全キャンペーンテキストにて公表した。
3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）
 - (1) 安全キャンペーン開催 テキスト配付、事故事例の紹介

- (平成27年11月25日) 受講会員28名
- (2) 電気使用安全月間期間中「省エネ団扇」及び「省エネポスター」を配布した。
中野区本町夕涼み会、中野区鎮守大和町八幡神社例大祭、新宿区戸塚地域センター祭、杉並区立杉並第三及び第八小学校ラジオ体操、杉並区方南二丁目子ども相撲大会、杉並区方南歌謡祭&みんなで踊ろうエイサー (合計1,090本)
4. 電気に係る技術的事項等についての相談、指導、支援に関する事業 (公4)
- (1) 一般施設管理者等からの相談受付業務を行った。
保安管理業務に関するもの 12件 (東京共同事務所にて対応)
- (2) 緊急応動員会議を開催し、情報交換を行った。
5. 会員の保安管理業務の支援に関する事業 (他1)
- (1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施
(平成28年3月23~24日) 受講会員40名
- (2) 関係機関が主催する会議等へ出席した。
- (3) 地区例会を地区ごとに2回開催した。
- (4) 「西支部だより」を2回発行した。
6. 会員の職務倫理の確立に関する事業 (他2)
- (1) 倫理委員会を3回開催し、主に職務倫理の向上について検討した。
- (2) 倫理規定を全会員へ送付し、再確認した。

東京南支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)
- (1) 東京4支部合同保安管理技術一般研修会の開催
- ア 平成27年8月28日 北とびあ
「講習内容」座学講習：地絡(方向性)継電器について
実技講習：UGS、DGR、GR試験
(模擬盤・実機・試験機材を使用した実技講習)
(一般技術者25名、会員9名出席)
- イ 平成27年12月13日 東京都立中央城北職業能力開発センター
「講習内容」座学講習：耐圧試験について
実技講習：高圧交流耐圧試験、防護耐圧試験、G方式高圧絶縁抵抗試験、高圧直流耐圧試験、絶縁抵抗、接地抵抗測定試験
(模擬盤・実機・試験機材を使用した実技講習)
(一般技術者23名、会員5名出席)
- (2) 例会時を利用した技術、安全研修会の実施 (一般技術者も対象)
- ア 平成27年6月17日 緑が丘文化会館
「研修内容」消防法から見た電気設備 (講師:目黒消防署)
AEDの使い方 (実技講習) (会員39名受講)
- イ 平成27年9月16日 緑が丘文化会館
「研修内容」電力自由化に向けた新電力が良くわかるセミナー
(講師:新電力コム株式会社)
(一般技術者2名、会員37名受講)
- ウ 平成27年11月20日 緑が丘文化会館
「研修内容」新電力とは (講師:シナネン株式会社) (会員37名受講)
- エ 平成28年2月16日 緑が丘文化会館

「研修内容」 高圧ケーブルの端末処理技術について
(講師：古河電工パワーシステムズ株式会社)

(一般技術者1名、会員34名受講)

オ 平成28年3月15日 緑が丘文化会館

「研修内容」 P A S、U G Sの破損事故について (講師：埼玉支部会員)

(会員31名受講)

(3) 他支部で行う講習会への支部会員の派遣

東京東支部技術研修会 派遣会員 3名

埼玉支部技術安全講習会 派遣講師 1名 派遣会員 6名

(4) 現地研修会の開催

ア 福島県柳井津西山 地熱発電所見学・研修

(平成27年6月23日～24日 会員21名参加)

イ J E S C O (P C B中間処理・環境安全事業株式会社) 及び東京臨海リサイクル
パワー株式会社の見学・研修 (平成27年9月20日 会員30名参加)

2. 電気事故についての資料収集・分析・公表に関する事業 (公2)

安全キャンペーンの実施

「演目」 事故事例の紹介・原因分析、再発防止策の公表

(平成27年11月20日) 出席会員37名)

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業 (公3)

(1) 「電気使用安全月間」への参画等

ア 電気使用安全月間ポスター・省エネ促進P R用団扇の配布

イ 広報誌「M i R a I」の設置者への配布

4. 技術相談・助言・支援に関する事業 (公4)

一般施設者等からの相談受付業務を行った。

技術基準に関する質問 2件

保安管理業務に関するもの 2件

電気使用合理化に関するもの 1件

5. 会員の保安管理業務を支援する事業 (他1)

(1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施 (東京四支部合同実施)

(平成28年3月23～24日) 受講会員42名

(2) 入会希望者への面接実施 (1名) (平成27年7月29日)

(3) 関係機関が主催する会議等への出席

6. 会員の職務倫理確立のための事業 (他2)

(1) 倫理規程の徹底のため倫理委員会の開催

(2) 不適切事例の審議・再発防止策の策定

(3) 年次点検実施状況等についてのアンケート実施

東京北支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)

(1) 保安管理技術一般研修会の開催

ア 平成27年8月28日 北とびあ

「演題等」 座学研修：地絡継電器の動作原理、動作特性、試験方法等について

実技研修：地絡継電器試験、UGS・DGR・GRの模擬盤等を使用
実技研修他 (一般技術者23名、会員12名)

イ 平成27年12月13日 東京都立中央城北職業能力開発センター
「演題等」座学研修：耐圧試験について

実技研修：絶縁耐力試験、ケーブル、PAS、模擬盤等を使用
(一般技術者23名、会員5名)

(2) 例会時を利用した技術、安全等研修会の実施

ア 平成27年5月26日「演題等」微量PCBについて (会員66名)

イ 平成27年7月22日「演題等」保険について (会員67名)

ウ 平成27年9月17日「演題等」事故防止について (会員59名)

エ 平成27年10月22日 安全キャンペーン
「演題等」事故情報の分析と事故再発防止、ケーブル診断について
(会員65名)

オ 平成27年11月16日「演題等」新電力の動向について (会員62名)

カ 平成27年12月14日
「演題等」高圧ケーブル端末処理不良による事故例
自家用設備点検時借室無断侵入とPCS誤操作による波及事故例
自家用構内事故対策 (会員58名)

キ 平成28年1月20日
「演題等」高圧ケーブル端末処理について (会員57名)

ク 平成28年2月23日
「演題等」UGS破損事故例について (会員62名)

(3) 現地研修会の開催

平成27年10月28日～29日 (一般技術者3名、会員25名)
「視察等」中部電力株式会社黒部第四ダム視察

2. 電気事故等についての分析、公表に関する事業 (公2)

波及・感電事故等について調査・分析し、安全キャンペーン開催時(平成27年10月22日)及び例会時に「事故情報の分析と事故再発防止」を演題として公表した。

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及、啓発に関する事業 (公3)

(1) 電気安全月間活動について

地絡保護装置付高圧負荷開閉器 (PAS・UGS) の設置勸奨

電気使用安全月間ポスター・省エネ促進PR用団扇の配布

(2) 事業場における節電等に関する助言ポスターの配布

広報誌「MiRaI」の配布

4. 電気に係る技術的事項等についての相談、指導、支援に係る事業 (公4)

一般の施設者等からの電気に関する技術相談等に応じた。

受信件数 7件、相談・指導 1件、その他 6件

5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業 (他1)

(1) 自家用需要家引込用分岐開閉器操作講習会の実施

(2) 関係機関が主催する会議等への出席

(3) 入会希望者に対する面接の実施

(4) 例会時を利用した技術、安全等研修会の実施

(5) 新入会員研修会の実施

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

- (1) 例会において情報の提供
- (2) 倫理委員会の開催：「適切な保安管理業務の遂行について」

多摩支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

電気安全の維持・向上及び事故防止を図るため、下記の事業を行った。

- (1) 技術講習会の開催 平成28年2月17日
演題「PASの雷害について」 (受講会員91名、一般技術者1名受講)
- (2) 主任技術者セミナーへの参加促進 平成28年2月22日
演題「自家用電気工作物に関する最近の関係法令、電気事故について」
「電力システム改革について」
「受変電設備保全のポイント」
「電力関係技術・トピックスについて」 (受講会員101名)

2. 調査・分析・公表事業（公2）

本会及び支部技術安全委員による電気事故事例等の情報収集・分析を行い、事業運営会で公表・報告し安全意識の向上・啓蒙を図った。また、「平成27年度技術講習会」（本会主催）への出席促進を図った。(受講会員61名)

3. 普及・啓発事業（公3）

電気安全・電気使用合理化等の意識の普及・啓発を図るため、下記の事業を行った。

- (1) 安全講習会の開催（平成27年8月21日）
演題「高圧自家用波及事故を防止について」
「東京電力ホールディングカンパニー制移行に向けた社内組織改編の案内」
「検電器の正しい使い方とメンテナンス」
「安全キャンペーン他」 (受講会員144名)
- (2) 第35回電気安全講演会（本会主催）への参加促進 (受講会員59名)
- (3) 電気安全及び電気使用合理化の促進を目的とし、電気安全ポスター（1,300枚）及び省エネ団扇（1,327枚）を配布した。
- (4) 広報紙「MIRAI」を合計22,000部配布（年4回／5,500枚）した。
- (5) ホームページの活用による広報活動を実施（アクセス回数1,800回）

4. 相談・助言・支援事業（公4）

- (1) 施設者等からの電気保安に関する相談・支援に応じた。
電気関係法令に関する事項 1件
保安管理業務に関する事項 7件
- (2) 本部保安センターからの緊急応動を実施した。
平成27年4月～平成28年3月（合計6回）

5. 会員の業務支援事業（他1）

- (1) 自家用需要家引込用分岐開閉器操作講習会を実施した。
(平成27年11月5日) 参加会員27名
- (2) 一般財団法人関東電気保安協会との懇談会を開催した。
(平成27年7月30日) 参加会員9名

- (3) 入会希望者の面接と支援を実施した。
- (4) 安全祈願祭を実施した。 (平成28年1月10日) 参加会員158名

6. 会員の職務倫理確立のための事業 (他2)
事業運営会及び地区例会において法令遵守の再認識を周知した。

山梨支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)
 - (1) 広域災害対策無線通信訓練 (平成27年8月29日) 参加会員8名
 - (2) 保安全管理一般研修 (現地研修会：山梨県立リニア見学センター)
(平成27年10月28日) 参加会員26名
 - (3) 保安全管理技術研修会 (平成27年11月25日) 参加会員35名
 - (4) 高校生を対象にした現地保安全管理研修会
(山梨県立韮崎工業高校及び会員受託事業場)
(平成27年10月26日から12月2日まで (内4日間))
高校生7名 派遣講師 5名
2. 調査・分析・公表事業 (公2)
 - (1) 電気安全キャンペーン講演会 (平成27年9月25日) 参加会員44名
3. 普及啓発事業 (公3)
 - (1) PAS取付勧奨の実施依頼 (平成27年7月31日)
会員受託施設 (16事業場) へのPAS取付勧奨の実施依頼を東京電力株式会社山梨支店に提出した。
 - (2) 電気使用安全月間期間中に「電気安全街頭キャンペーン」を実施し、支部作成の電気安全パンフレット、団扇、MiRaI等を配布した。
(平成27年8月3日：甲府駅南口) 参加会員24名
 - (3) 保育園電気安全点検の実施
富士吉田市他 5施設 (平成27年10月～11月) 参加会員20名
4. 相談・助言支援事業 (公4)
 - (1) 支部ホームページを活用し電気保安に関する相談・苦情等の収集
(平成27年4月1日～平成28年3月31日) 構成員5名
 - (2) 年末年始緊急応動体制の確立
(平成27年12月28日～平成28年1月4日) 構成会員10名
5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業 (他1)
新入会員懇話会の開催 (平成27年8月24日) 参加会員15名
6. 会員の職務倫理確立のための事業 (他2)
倫理規程学習会 (平成27年11月24日) 参加会員43名

神奈川支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)
 - (1) 支部技術安全講習会
演題「安全キャンペーン」・「PCB処分のトータルサポートの実務」・「コロナとカラダのコンディショニング」・「東京電力組織改編、AS等開閉器操作

- 関連の現状、自家用に関する電気事故の発生状況」
(平成27年10月23日) 受講会員253名、一般技術者6名
- (2) 広域災害対策訓練
地震等災害発生時の広域にわたる設備点検の訓練を実施し、同時に地区会員の安否確認を行った。(平成27年9月1日) 訓練動員数99名
- (3) KYトレーナー研修
危険を予知し、安全作業を行うための訓練を実施した。
(平成28年2月5日) 参加会員26名
- (4) 現地研修会・勉強会・セミナー
ア 本会「保安全管理技術研修会」へ出席した。参加会員156名
イ 本会「技術講習会」へ出席した。出席会員82名
- (5) 関係外部団体への講師派遣
一般財団法人電気工事技術講習センターを窓口とし、関係団体へ講師を派遣した。
派遣人員14名

2. 調査・分析・公表事業 (公2)

- (1) 直近の事故事例を調査・分析し、事業運営会にて発表した。
- (2) 「安全キャンペーンテキスト」を配布し、電気事故防止施策を推進した。
- (3) 支部技術情報誌「電気管理神奈川第11・12号」を発行し、技術情報を公表した。
- (4) 東京電力株式会社が主催する「自家用電気事故防止対策会議」に地区毎に参加し、情報を収集した。参加5地区、8名
- (5) 微量PCB入り機器に関する情報を収集し、公表した。
- (6) 関係諸団体と連携して、電気保安に関する情報を収集し、公表した。

3. 意識啓発事業 (公3)

- (1) 電気使用安全月間に参画し、以下の活動を行った。
ア 「第35回電気安全講演会」を受講した。受講会94名
イ 省エネ「団扇」「ポスター」を配布し、電気安全意識の高揚を図った。
- (2) 支部ホームページを活用し、本会事業をアピールした。

4. 技術相談・助言・支援事業 (公4)

- (1) 電気保安相談窓口にて、広く一般の相談に応じた。相談件数28件
- (2) 支部保安センターの継続。
- (3) 本部応動責任者会議を開催し、緊急出動員の意識の向上・充実を図った。
(平成27年7月10日) 参加者25名
- (4) 公務に従事中の事故を担保するため、公務保険に加入した。

5. 会員の業務支援事業 (他1)

- (1) 全地区において地区例会を開催し、必要な情報の伝達と意見・要望を収集した。
- (2) 他支部と情報交換し、協調を図った。
- (3) 自家用需要家引込用分岐開閉器操作講習会の実施
(平成28年3月10～11日) 受講会員149名
- (4) 施設の受託要請に対し、「神奈川支部受託施設配分規程」に基づき処理し、受託した。
- (5) 新電力会社説明会を開催した。(平成27年7月24日) 参加者13名
(平成27年10月9日) 参加者14名

(6) 新電力に関する情報収集を行い、会員に情報提供した。

6. 会員の職務倫理確立のための事業(他2)
会員に職務倫理確立するため必要情報を提供した。

静岡支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

- (1) 大規模地震発生を想定した広域災害対策訓練の実施(平成27年9月11日)
参加会員102名

2. 意識啓発事業(公3)

- (1) 第32回電気セミナーの実施
演題「安全に電気を使うための基礎知識」
(平成27年6月18日:富士地区) 受講者19名
- (2) 静岡県東部電気工事協同組合電気安全講習会の実施
演題「電気安全・工事中の感電防止について」
(平成27年7月24日) 受講者41名
- (3) 第33回電気セミナーの実施
演題「安全に電気を使うための基礎知識」
(平成27年11月17日:沼津地区) 受講者27名
- (4) 第4回電気保安管理一般研修会の実施
演題「真空遮断器の保守、点検、年次点検時における電気事故例具体的な説明」
(平成28年2月19日) 受講者24名

3. 相談・助言・支援業務(公4)

- (1) 「D o l i g h tフェスタ2015」に協賛し、通学路の街灯設置するための諸企画の推進、「省エネ団扇」を配布し省エネ運動の実施
(平成27年9月20日) 参加団体56団体 当協会ブース290名
- (2) 技術研修会の実施
「新電力による具体的な説明、スマートメーターの解説」
(平成27年10月28日) 受講会員93名

4. 会員業務支援事業(他1)

- (1) 新入会員講習会を開催(平成27年6月25日) 受講会員3名
- (2) 関東保安協会との連絡会を実施(平成27年7月16日) 支部役員10名
- (3) 引込用分岐開閉器操作講習会の実施(平成27年11月24日) 受講会員28名

5. 会員の職務倫理に関するための事業(他2)

- 倫理規程に関する説明及び、年次点検アンケートの実施
(平成27年12月15日沼津地区) 受講会員47名
(平成27年12月17日富士地区) 受講会員46名

埼玉支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

- (1) 安全大会の開催(平成27年7月31日)
演題「電気供給事故発生状況について」

- (東京電力株式会社 埼玉総支社 広域業務グループ)
「電気火災発生状況と出火原因及び防火について」
(さいたま市消防局予防部予防課)
「P A S 設置の有効性について」 (本部技術安全委員)
受講会員 2 5 6 名、一般電気技術者 1 9 名受講
- (2) 技術安全講習会 (平成 2 8 年 2 月 2 3 日)
演題「配電用変電所と需要設備の保護協調について」
(東京電力株式会社春日部支社)
「引き込みケーブルの絶縁劣化診断方法の一考察について」
(東京南支部会員)
「サーモグラフィを使用した管理の提案」 (当支部会員)
「P A S / U G S の爆発事故例」 (本部技術安全委員)
受講会員 2 0 0 名、一般電気技術者 2 1 名受講
- (3) 埼玉県立各技術専門校及び埼玉県立職業能力開発センター等への講師の派遣
(講師 1 8 名派遣)
- (4) 大規模地震等広域災害発生に備え、全会員への緊急連絡、並びに各地区単位に
緊急指定場所への集合訓練及び緊急法について実施訓練
(平成 2 7 年 8 月 3 0 日、3 1 日)

2. 会員の業務支援事業 (他 1)

- (1) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施
- (2) 新入会員研修会の開催 (前期/後期)
- (3) 保護継電器トレーニング盤講習会の開催
- (4) 会報「かいほう」5 5 0 冊/3 回発行

3. 会員の職務倫理確立のための事業(他 2)

会員に対して職務倫理規程を指導した
年次点検実施状況アンケート調査

群馬支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公 1)

- (1) 技術安全講習会の開催 (平成 2 7 年 1 0 月 2 3 日)
演題「低濃度・微量 P C B 産業廃棄物処理について」
(群馬県環境森林部 廃棄物・リサイクル課リサイクル係)
「低濃度・微量 P C B 産業廃棄物処理の実態」 (群桐エコロ株式会社)
「自家用電気工作物に関する電気事故の発生状況について」
(東京電力株式会社 太田支社 太田制御所制御グループ)
「東京電力分社化後の組織体制について、他」
(東京電力株式会社 群馬総支社 お客様サービスグループ)
「電気事故防止に関するビデオ上映」
受講会員 1 3 4 名、一般電気技術者 3 名受講

2. 調査・分析・公表事業(公 2)

- (1) 太陽光発電設備に関する課題の調査・分析を行った。
 - ア 「太陽光発電事故等調査表」を作成して、群馬支部会員のトラブル実態をアンケート調査した。
 - イ 平成 2 7 年 9 月 3 0 日までの調査データを集約して、太陽光発電設備トラブル

調査分析の報告書を作成した。

ウ 太陽光発電設備トラブル調査分析結果報告書を会員及び関係団体に配布した。

エ 調査分析チーム打合せ回数 3回

3. 意識啓発事業（公3）

- （1）群馬県電気工事組合主催の「電気安全啓発キャラバン隊」に協賛し群馬県庁及び各市役所等を巡回した。（平成27年8月3日）
- （2）電気使用安全月間期間中に「省エネ団扇」（440枚）を公共施設等へ配布した。

4. 相談・助言・支援（公4）

- （1）支部ホームページを活用し、技術安全に関する広報・情報提供等を行った。

5. 会員の業務支援事業(他1)

- （1）新入会員講習会を開催した。
講師：運営委員及び技術安全委員会「継電器試験の実技講習を含む。」
（平成27年9月16日 受講者7名 平成28年3月23日 受講者3名）
- （2）東電引込開閉器操作講習会を実施した。
（平成27年9月14日、15日 受講者47名）
- （3）群馬県主催「環境GS（ぐんまスタンダード）認定制度」の新規支援事業協力し、「環境GS省エネ診断員」として員を派遣した。

6. 職務倫理の確立事業（他2）

- （1）事業運営会に於いて、倫理規程・倫理規程運用指針・倫理運用マニュアル・支部倫理要綱について研修を行った。
- （2）各地区例会に於いて、職務倫理の確立について研修を行った。

栃木支部

1. 研修・セミナー・育成事業（公1）

第1回保安管理一般研修会の開催

テーマ1「個人事業主の会計」について

テーマ2「太陽光モジュールの保守管理」について

（平成27年7月23日）受講会員91名、一般技術者9名受講

2. 調査・分析・公表事業（公2）

電気使用安全月間期間中に新聞への広告を掲載した。

3. 意識啓発事業（公3）

（1）第2回保安管理一般研修会の開催

テーマ1「変圧器のリニューアルと省エネルギー」について

テーマ2「トップランナー規格対応モータ」について

テーマ3安全キャンペーン

（平成28年2月19日）受講会員111名、一般技術者9名受講

- （2）電気使用安全月間期間中に、平出工業団地内事業所の「電気絶縁用保護具の絶縁耐力試験」の実施
（平成27年8月21日）試験件数11件

4. 会員の業務支援事業(他1)

- （1）自家用需要家引込用分岐開閉器操作訓練の実施

- (2) 各地区例会を開催し、情報伝達と意見・要望を収集
- (3) 関係諸団体及び他支部行事参加と情報交換会を実施

5. 会員の職務倫理確立のための事業(他2)

会員に対して職務倫理規程を指導した。

千葉支部

1. 研修・セミナー・育成事業(公1)

(1) 保安管理一般研修会の開催

第1回 平成27年 7月24日 受講会員168名

研修テーマ「千葉総支社管内 平成26年度事故等について」

講師：東京電力株式会社千葉総支社 広域業務グループ

地区別研究発表会「不安全行動による電気事故の防止(DVD)」

第2回 平成27年11月20日 受講会員164名

地区別研究発表会「太陽電池発電所の保安管理」

研修テーマ：安全キャンペーン「事故情報の分析結果や事故再発防止」

「電力販売における協力のお願い」

講師：東京電力株式会社カスタマーサービスカンパニー

第3回 平成28年1月29日 受講会員151名

研修テーマ「最近のケーブル端末処理の注意点」

「ケーブル端末部の事故事例」

講師：スリーエムジャパン株式会社

地区技術発表会「感電事故事例と防止策」

(2) 現地研修会の開催

(静岡県白田川水力発電所と東伊豆町風力発電所・温泉発電)

(平成27年10月20～21日) 参加会員31名

(3) 広域災害訓練

SMSを用いた一斉配信、受信状況を集計した。(平成28年3月11日)

2. 普及啓発事業(公3)

(1) 電気安全出前講座の開催

第1回 平成27年7月18日 鉄鋼加工業

従業員参加者17名

第2回 平成27年12月4日 習志野市(小学校)

職員及び生徒参加者175名

第3回 平成27年12月4日 市原市(高齢者施設)

受講者32名

(2) 電気安全、電気使用合理化に関する「省エネ団扇」(1,000枚)を自家用事業場4件の納涼祭にて配布した。

(3) 「千葉支部だより」を年2回発行した。

3. 相談・助言・支援業務(公4)

(1) 支部保安センターに当直を置き、設置者・会員からの緊急連絡・相談に対応した。

4. 会員の業務支援事業(他1)

(1) 新入会員を対象とした「初級講習会」を開催

(平成28年3月9日 受講者8名)

(2) 入会希望者への面接実施

(4回 合計8名)

(3) 全地区で地区例会を定期的に行い、会員相互で情報共有・意見交換を行った。

(4) 関係諸団体及び他支部行事参加と情報交換会を実施

5. 会員の職務倫理に関するための事業 (他2)

東京電力株式会社開閉器委託操作の適正な実施について注意喚起

年次点検アンケートの実施結果を元に、適切な頻度での実施されるよう啓発した。

常磐支部

1. 研修・セミナー・育成事業 (公1)

(1) 保安全管理一般研修会の開催

(平成27年7月24日) 参加人数76名 一般技術者1名

演題「平成27年度補正予算 省エネルギー補助 事業の提案」

「事故事例の説明」

「電気事故の実態 DVD」

(2) 保安全管理技術研修会の開催 (平成27年11月27日) 参加人数77名

演題「安全キャンペーンテキスト解説」

「東京電力株式会社におけるTCS事業について」

(3) 現地研修会の開催 (新豊洲変電所見学)

(平成27年10月30日) 参加人数39名

(4) 研修会・見学会等への参加

本会他支部の講習会及び電気協会柏・松戸支部等の見学会に参加した。

参加人数合計5名

(5) 広域災害対策訓練の実施

災害発生場所を想定し、訓練を実施した。

(平成27年9月1日) (支部会員全員参加)

2. 調査・分析・公表事業 (公2)

太陽光発電に関する勉強会の開催 (平成27年7月31日) 参加人数50名

3. 普及啓発事業 (公3)

受託施設において団扇、ポスターの配布を行った。

(平成27年7月～8月) 参加人数30名

4. 相談・助言・支援業務 (公4)

事業運営会及び地区例会において、波及事故事例についての情報共有化を図った。

5. 会員の業務支援事業 (他1)

関係諸団体と交流し、情報・意見交換を行った。

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業 (他2)

(1) 倫理委員会を開催した。

(平成27年7月17日) 出席者8名

(平成28年2月17日) 出席者8名

(2) 年次点検実施状況アンケート調査

茨城支部

1. 保安全管理技術等の普及や人材育成に関する事業 (公1)

(1) 技術安全研修会の開催 (平成27年10月7日) 出席者120名

(2) 広域災害対策訓練の実施 (平成27年9月1日) 参加者163名

(3) 他団体への講師派遣

一般財団法人電気工事技術講習センター、茨城県立水戸産業技術専門学院、茨城県立日立産業技術専門学院

2. 電気事故についての調査、資料収集、分析、公表に関する事業（公2）

技術安全研修会の開催

演題「安全キャンペーンテキスト他」（平成27年10月7日）出席者120名

3. 電気安全及び電気使用合理化に係る意識の普及・啓発に関する事業（公3）

(1) 技術安全研修会の開催

演題「AED取扱及び感電傷害等について」

(平成27年10月7日) 出席者120名

(2) 「牛久かっぱ祭り」（節電・電気安全対策）への参加

(平成27年7月25日、26日) 参加者9名

(3) 電気使用安全月間期間中の「省エネ団扇」、「電気安全ポスター」の配布

東京電力株式会社支店及び各支社、一般財団法人関東電気保安協会各事業所、茨城県電気工事業工業組合、取手地区「かっぱ祭り」等

(4) 支部ホームページの活用

4. 電気に係る技術的事項についての相談、助言、支援に関する事業（公4）

技術安全研修会の開催

演題「電力監視アナライザー・高調波測定と波形解析について」

(平成28年1月13日) 出席者123名

5. 会員の保安全管理業務の支援に関する事業（他1）

(1) 技術安全研修会の開催

演題「太陽電池測定装置（I-V特性）他」

(平成28年1月13日) 出席者123名

(2) 自家用需要家引込用区分開閉器操作講習会の実施

(平成27年11月19日、20日) 受講者45名

(3) 一般財団法人関東電気保安協会との情報交換定例会議の実施

(平成27年12月9日)

(4) 会員が所有する試験機器の校正を実施（平成27年10月23日）

6. 会員の職務倫理の確立に関する事業（他2）

(1) 技術安全研修会の開催

演題「当協会の最新情報」

(平成28年1月13日) 出席者123名

(2) 会員の相互援助等有益な資料の配付・勉強会の開催（8地区会）

(3) 倫理委員会の開催

（平成27年度事業報告の附属明細書について）

「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する事業報告の附属明細書として記載すべき「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。